

Bluetooth2次元バーコードリーダー (リングタイプ)取扱説明書

この度は、Bluetooth2次元バーコードリーダー(リングタイプ)「BCR-BT2D5BK」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご購入の前によくご覧ください。読み終わったあとこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- ①バーコードリーダー 1台
- ②設定コード一覧 1部
- ③USB充電ケーブル 1本
- ④ベルト 3本
- ⑤充電クレードル 1台
- ⑥取扱説明書・保証書(本書) 1部

※欠品や破損があった場合は、品番(BCR-BT2D5BK)と上記の番号(①~⑥)と名称(充電クレードルなど)をお知らせください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

- 本製品スキャン部の光を肉眼で見たり、他人の顔あるいは目に向けて照射したりしないでください。
- 本製品とパソコンは、USBハブなどを介さず直接接続してください。
- 直接日光が長時間あたる場所、粉塵の多い場所、湿気が多い場所、油煙や湯気のある場所、急激な温度変化のある場所など発熱物の近くでは、使用・保管しないでください。
- ケーブルを無理に引っ張ったりねじったり、ケーブルを持って持ち運んだりしないでください。
- 濡れた手で取扱わないでください。
- 長期的な振動や、落下等の強いショックを与えないでください。
- ケーブル類は、できるだけ着圧線や動力線から離してご使用ください。ノイズや故障等の原因になります。
- 本製品のスキャン部を傷つけないようにしてください。また、水・油・ホコリなどを付着させないでください。
- シンナー・ベンジンなどの溶剤で拭いたりしないでください。
- 故障・破損したまま使用しないでください。
- 本製品を分解修理しないでください。故障と思われる場合は弊社までご連絡ください。
- ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。
- 小さいお子様には使用させないでください。

ご注意

- 本製品を使用したことによる生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いません。
- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下で使用しないでください。
- 飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
- 使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをお勧めします。本製品は、他のBluetooth機器からの接続要求に応答するため、常に電力を消費しています。

Bluetoothについて

- 本製品の使用周波数帯は、産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発信を停止してください。

良好な通信を行うために

- 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを挟むと、雑音が入ったり通信不能になる場合があります。
- Bluetooth対応のヘッドホン/ヘッドセット/スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス/キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声がかたかたになることがあります。
- Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- LTE802.11g/nの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

1.特長

- 超小型・超軽量で使いやすいリングタイプ。
指に装着して使うタイプで、女性でも扱いやすく、長時間の作業でも快適に使用できます。
- ハンズフリーでの作業が可能で倉庫内での作業効率がアップ。
指に装着できるので、両手を自由に使いながらバーコードの読み取りができます。
- 作業後はクレードルに置くだけ充電。
専用のクレードルに設置すれば、作業後はおいて帰るだけで充電が可能です。最大4つまでクレードルを連結させることもできます。
- 左右どちらでも装着可能。
スキャンボタンも左右どちらもついているので、利き手に合わせて使用することができます。
- 操作のしやすいタッチセンサーボタン
スキャンボタンはタッチ式になっているので押し込まなくてもタッチするだけで簡単にスキャンが可能です。
- 様々な機器で使用できるBluetoothタイプ。
Bluetooth接続で様々な機器との接続が可能です。iOSデバイスとの接続では、バーコードリーダーのボタンを押すことでキーボードの呼び出しが可能です。
- 1次元でも2次元でもどちらでも読み取りが可能。
多数のコードの読み取りが可能です。物流などでよく使われるCODE39(1次元)や、DataMatrix(2次元)と言ったコードの読み取りが可能。パソコンやスマートフォンの画面に表示されたバーコードも読み取りが可能です。

2.対応機種・対応OS

■ 対応機種

Windows搭載(DOS/V)パソコン、Apple Macシリーズ、スマートフォン、タブレット、iPad、iPhone
※Bluetoothを搭載する機種

■ 対応OS

Windows 11・10・8.1・8、macOS 12・11、macOS 10.12~10.15、iOS 17~12、iPadOS 17~13、Android 14~11

※機種やOSにより対応できないものもあります。

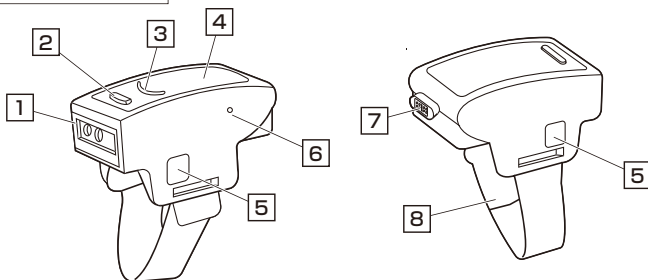
※この文章中に表記されるその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

3.仕様

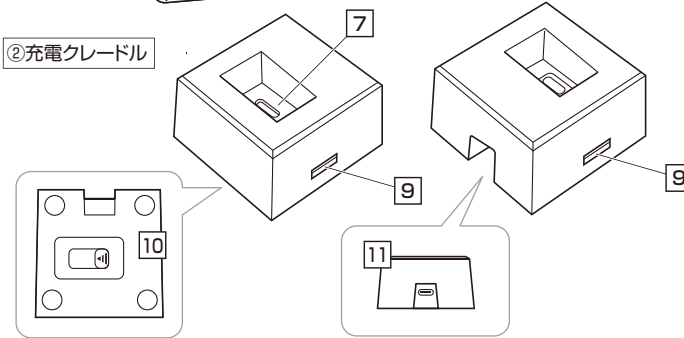
適合規格	Bluetooth 5.0 class2			
通信距離	10m※使用環境によって異なります。			
動作時間	約15時間			
コード種類	1D	JAN, EAN, UPC-A, UPC-E, NW-7(Codabar), Interleaved 2 of 5(ITF), Industrial 2 of 5, Code 39, Code 128, Matrix 2 of 5, ISSN, ISBN, Code 11, Code 32, MSI, Code 93, GS1-128, GS1 Databar, GS1 Databar Limited, GS1 Databar Expanded		
	2D	QR Code, Micro QR, PDF417, Data Matrix, MaxiCode, AztecCode, Micro PDF417		
PCS値	10%	スキャンスピード	60フレーム/秒	
センサー	CMOS(640×480)	分解能	1次元/10mil, 2次元/4mil	
光源	白色LED/Aiming / 赤色LED	最大読み取り幅	141mm(13mil Code 39)	
メモリ	2MB	耐衝撃テスト	1.5m, 防塵防水IP42	
読み取り深度	5mil Code 39	: 39~198mm	6.67mil PDF417	: 41~165mm
	13mil UPC/EAN	: 52~355mm	10mil DataMatrix	: 35~163mm
	15mil QR	: 30~250mm		

4.各部の名称とはたらき

①バーコードリーダー



②充電クレードル



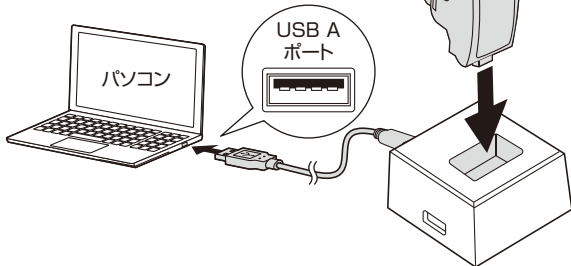
名称	機能
1 スキャン部	赤色LEDを発光し、コードを読み取ります。
2 電源ボタン	電源をON/OFFできます。その他にファンクションボタン、iOSでのキーボード切替えボタンとしても使用できます。
3 LED	無点灯 電源OFF・スタンバイ中・パソコンと接続中 青色点滅 パソコンと接続できない 緑に点灯 バーコードが読めた時 赤く点灯 充電中 赤く点滅 充電がなくなりかけている
4 NFC接続	NFC接続ができます。
5 トリガー(スキャンボタン)	スキャン部をコードに向けて触れると、読み取りを開始します。スリープ中に1回押すと復帰します。
6 リセット	バーコードリーダーをリセットします。
7 充電端子	バーコードリーダーと充電クレードルまたは充電ケーブルを接続してバーコードリーダーを充電します。
8 ベルト	バーコードリーダーを指に取付けます。
9 連結端子	本製品を2台以上連結する時に使用します。底面のボタンをスライドしてUSB Aコネクタを出します。連結したいクレードルのUSB Aポートに差し込むと連結ができます。
10 スライドボタン	
11 Type-Cコネクタ	充電ケーブルでパソコンのUSBポートと接続します。

使用する前に

5.充電する

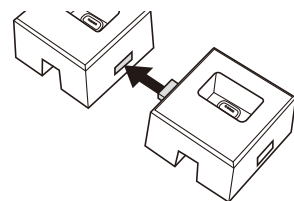
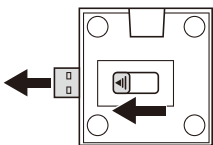
- ! はじめてご使用になるときは、本製品のLEDが白点滅から点灯になるまで充電してください。満充電するまで約4~5時間かかります。

- 1.本製品を充電します。
図のように接続ケーブルと充電ケーブルを接続し、パソコンに接続します。
- 2.充電中はLEDが青色に点滅します。
- 3.LEDの点滅が終わったら充電は完了です。

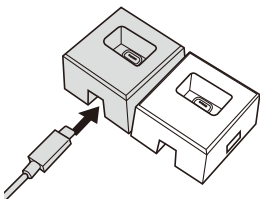


充電ステーションとして使用する

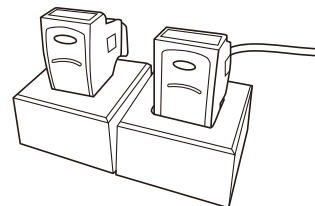
- 1.クレードル底面のスライドボタンを押しながらスライドさせ、USBコネクタを出します。
- 2.クレードルのUSBポートにUSBコネクタを差しします。



- 3.1台だけ充電用ケーブルを差しします。

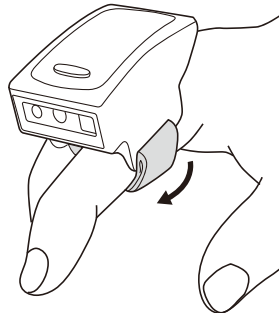
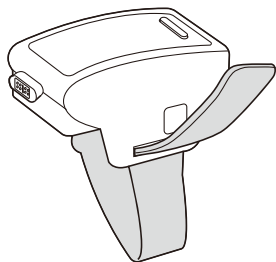


- 4.複数台を一度に充電できるようになります。



6.指への装着

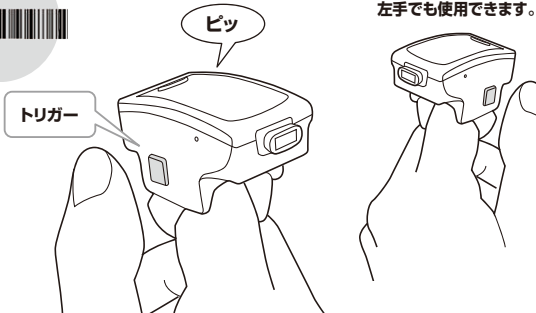
- 1.ベルトを本製品の穴に通します。
- 2.人差し指にベルトを通し、固定します。



7.バーコードを読む

本製品はトリガーに触れることでバーコードを読むことができます。

- 1.電源ボタンを押し、本製品を起動します。
- 2.スキャン部をバーコードに向けてトリガーに触れます。LEDが照射されてピー音が鳴り、LEDが緑色に点灯しコードが読み取られます。*読み取られるまでトリガーに触れ続けてください。



パソコンと接続する

- ! 本製品を接続する前に他のアプリケーション(ウイルス検知ソフトの常駐ファイルなど)を終了させておくことをおすすめします。

8. Bluetoothで接続する

- 1.電源ボタンを押し、本製品を起動します。
- 2.以下のコードを順番にスキャンします。



- 3.本製品がペアリングモードになります。
- 4.接続する機器のBluetoothをONにして、「Wireless Scanner」をタップします。
- 5.「ピピッ」と音が鳴ったら接続は完了です。

9. Bluetooth SPPで接続する

- 1.電源ボタンを押し、本製品を起動します。
- 2.以下のコードを順番にスキャンします。



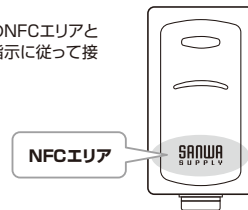
- 3.本製品がペアリングモードになります。
- 4.接続する機器のBluetoothをONにして、「Wireless Scanner」をタップします。
- 5.「ピピッ」と音が鳴ったら接続は完了です。

10. NFCで接続する※iPhoneでは利用できません。

- 1.電源ボタンを押し、本製品を起動します。
- 2.以下のコードを順番にスキャンします。



- 3.本製品がペアリングモードになります。
- 4.接続する機器のBluetoothをONにして、接続機器のNFCエリアと本製品のNFCエリアを近づけます。機器の画面の指示に従って接続します。
- 5.「ピピッ」と音が鳴ったら接続は完了です。



11.使用方法

- 1.電源ボタンを押し、本製品を起動します。
- 2.スキャン部をバーコードに向けてトリガーに触れます。LEDが照射されてピー音が鳴り、LEDが緑色に点灯しコードが読み取られます。*読み取られるまでトリガーに触れ続けてください。
- 3.コードのデータがパソコンへ転送されます。

ファイルを整理する

12. 内蔵メモリーのデータを抽出する(Memory Mode)

本製品にはメモリーが内蔵されており、読み取ったバーコードのデータをバーコードリーダーに保存して、テキストデータでデータを抽出することができます。
*Memory Mode中は接続機器にデータは送信されません。

Memory Modeの設定

Memory Modeのコードを読むだけで設定完了です。



Memory Modeを解除する

1. Bluetooth HIDのコードを読み取ります。
2. Memory Modeは解除されます。



データの抽出方法

1. バーコードリーダーとパソコンをケーブルで接続します。
2. テキストファイルを抽出します。
3. 充電すると同じようにスタンドとPCを接続して、スタンドにバーコードリーダーを設置することでPCと接続が可能です。

データの削除方法

1. バーコードリーダーとパソコンをケーブルで接続します。
2. テキストファイルを削除します。
3. Delete Last Recordのコードを読み取ります。



本製品の設定をする

13. スキャン設定

初期化する



.A001\$

スキャンボタンの設定

右側のボタンのみ



.F064\$

左側のボタンのみ



.F065\$

両方のボタンでスキャンが可能



.F066\$

日本語QR出力をさせる(UTF-8のエンコード対応)

無効にする*



.C044\$

Wordに出力



.C045\$

※ワード以外は出力できません。

※Windowsのみ対応です。(AndroidやiOSには対応しません)

※Microsoft IMEの場合はNumlockをONにしてください。

日本語QR出力をさせる(Shift-JISのエンコード対応)

メモ帳、Excelに出力



.C054\$

Wordに出力



.C055\$

※Disable UTF-8 to Unicodeのコードを読んでから設定をしてください。

※Windowsのみ対応です。(AndroidやiOSには対応しません)

※Microsoft IMEの場合はNumlockをONにしてください。

Capslock設定

Capslock OFF*



.A005\$

Capslock ON



.A004\$

Capslock FREE※1



.A006\$

※1:キーボードのCapslockのON/OFFにかかわらず、バーコード内に設定された文字をそのまま出力する。(大文字なら大文字、小文字なら小文字)

色の反転した1次元バーコードの読み取り設定

無効にする*



.D021\$

有効にする



.D022\$

色の反転した2次元バーコードの読み取り設定

無効にする*



.D054\$

有効にする



.D055\$

iOSデバイスのキーボードを呼び出す

2種類の方法から呼び出すことができます。

●パターン1:コードを読む。

●パターン2:本製品のトリガーを押す。



.E044\$

キーボードレイアウトの設定を選択

English(US)*



.C010\$

English(UK)



.C018\$

Japanese



.C009\$

トリガーモード

トリガーに触れている間はレーザーが出ます。コードを読むか一定時間の経過でレーザーが消えます。

Trigger Mode*



.F002\$

トグルモード

1回スキャンボタンをタッチすると一定時間レーザーが出ます。コードを読むか時間経過でレーザーが消えます。

Toggle Mode



.F003\$

継続モード

常にレーザーが出ます。時間経過がコードを読むことでLEDは消えますが、すぐにLEDがついてスキャンモードになります。

Continuous Mode



.F005\$

バッチモード

トリガーに触れている(レーザーを出している)間は同じコードをスキャンしなくなります。

Batch Mode



.F078\$

オートセンシングモード

バーコードリーダーの動き、もしくはバーコードリーダーの前にモノが来たときに自動的にレーザーを出します。

Auto-sensing Mode



.F007\$

読み取り音の設定

OFF



.F012\$

低音



.F022\$

中音



.F018\$

高音*



.F019\$

14. サフィックス設定 (Terminator)

改行しない



.D010\$

改行する (Enter入力)*



.D012\$

TAB入力する



.D014\$

15. 一般設定

すべてのシンボルを有効にする



.A002\$

すべてのシンボルを無効にする



.A003\$

すべての1Dシンボルを有効にする



.G036\$

すべての1Dシンボルを無効にする



.G035\$

すべての2Dシンボルを有効にする



.G038\$

すべての2Dシンボルを無効にする



.G037\$

16. バーコードの設定

UPC-A

UPC-Aを有効にする*



.H001\$

UPC-Aを無効にする



.H002\$

チェックデジットを送る*



.H005\$

チェックデジットを送らない



.H006\$

UPC-AをEAN-13に拡張



.H068\$

UPC-AをEAN-13に拡張しない*



.H067\$

UPC-E

UPC-Eを有効にする*



.H007\$

UPC-Eを無効にする



.H008\$

チェックデジットを送る*



.H011\$

チェックデジットを送らない



.H012\$

UPC-EをUPC-Aに拡張



.H053\$

UPC-EをUPC-Aに拡張しない*



.H054\$

EAN-8

EAN-8を有効にする*



.H019\$

EAN-8を無効にする



.H020\$

チェックデジットを送る



.H024\$

チェックデジットを送らない*



.H023\$

EAN-8をEAN-13に拡張



.H076\$

EAN-8をEAN-13に拡張しない*



.H075\$

EAN-13

EAN-13を有効にする*



.H013\$

EAN-13を無効にする



.H014\$

チェックデジットを送る



.H018\$

チェックデジットを送らない*



.H017\$

CODE 39

CODE 39を有効にする*



.G008\$

CODE 39を無効にする



.G009\$

スタート/ストップを送信しない*



.G015\$

スタート/ストップを送信する



.G014\$

Interleaved 2 of 5

Interleaved 2 of 5を有効にする*



.J001\$

Interleaved 2 of 5を無効にする



.J002\$

CODE 11

CODE 11を有効にする



.I010\$

CODE 11を無効にする*



.I011\$

16. バーコードの設定(つづき)

CODE 93

CODE 93を有効にする*



.G010\$

CODE 93を無効にする



.G011\$

Matrix 2 of 5

Matrix 2 of 5を有効にする



.M010\$

Matrix 2 of 5を無効にする*



.M011\$

Codabar (NW-7)

Codabarを有効にする*



.I001\$

Codabarを無効にする



.I002\$

GS1 DataBar

GS1 DataBarを有効にする*



.N032\$

GS1 DataBarを無効にする



.N033\$

Full ASCII Code39

Full ASCII Code39を有効にする*



.G001\$

Full ASCII Code39を無効にする



.G002\$

CODE32

CODE32を有効にする



.K010\$

CODE32を無効にする*



.K011\$

CODE128

CODE128を有効にする



.J010\$

CODE128を無効にする



.J011\$

GS1-128 UCC/EAN128

GS1-128を有効にする



.M001\$

GS1-128を無効にする



.M002\$

Industrial 2 of 5

Industrial 2 of 5を有効にする



.N001\$

Industrial 2 of 5を無効にする*



.N002\$

Standard 2 of 5 IATA

Standard 2 of 5を有効にする



.N017\$

Standard 2 of 5を無効にする*



.N018\$

MSI Plessey

MSI Plesseyを有効にする



.L001\$

MSI Plesseyを無効にする*



.L002\$

UK Plessey

UK Plesseyを有効にする



.L010\$

UK Plesseyを無効にする*



.L011\$

GS1 DataBar Expanded

GS1 DataBar Expandedを有効にする*



.N026\$

GS1 DataBar Expandedを無効にする



.N027\$

GS1 DataBar Limited

GS1 DataBar Limitedを有効にする*



.N010\$

GS1 DataBar Limitedを無効にする



.N011\$

ISBN

ON



.H049\$

OFF*



.H050\$

ISSN

ON



.H051\$

OFF*



.H052\$

Composite

Compositeを有効にする



.K051\$

Compositeを無効にする*



.K050\$

QR Code

QR Codeを有効にする*



.G025\$

QR Codeを無効にする



.G026\$

Micro QR Code

Micro QR Codeを有効にする



.G027\$

Micro QR Codeを無効にする*



.G028\$

PDF417

PDF417を有効にする*



.G021\$

PDF417を無効にする



.G022\$

Data Matrix

Data Matrixを有効にする*



.G031\$

Data Matrixを無効にする



.G032\$

MaxiCode

MaxiCodeを有効にする



.G043\$

MaxiCodeを無効にする*



.G044\$

Aztec

Aztecを有効にする*



.G055\$

Aztecを無効にする



.G056\$

MicroPDF417

MicroPDF417を有効にする



.G039\$

MicroPDF417を無効にする*



.G040\$

17.保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理となります。
 - (1) 保証書をご提示いただけない場合。
 - (2) 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3) 故障の原因が取扱上の不注意による場合。
 - (4) 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5) 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - (6) 譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- お客様で自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書

サンワサプライ株式会社

型番: BCR-BT2D5BK

シリアルナンバー:

お客様・お名前・ご住所・TEL

販売店名・住所・TEL

担当者名

保証期間 1年

お買い上げ年月日

年 月 日

最新の情報はWEBサイトで
<https://www.sanwa.co.jp/>



本製品の詳細情報はこちら!
 スマホで読み込むだけで
 簡単にアクセス!



弊社サポートページはこちら!

- サポート情報
- 各種対応表
- ソフトダウンロード
- Q&A(よくある質問)

など、最新情報を随時更新!

ご質問、ご不明な点などがありましたら、
 ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
 最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

ver.1.0

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
 東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
 札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
 仙台営業所 / 〒983-0852 仙台市宮城野区福岡1-6-37 TM仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
 名古屋営業所 / 〒453-0014 愛知県名古屋市中村区則武1-16-18 CUBE MEIEKI TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-5-36 ONEST新大阪スクエア TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
 広島営業所 / 〒732-0828 広島県広島市南区京橋町7-18 新井ビル TEL.082-264-2716 FAX.082-264-2717
 福岡営業所 / 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-3 博多八百百貨ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

CE/AD/NSDaNo